

週休2日制 モデル 工事

「働き方改革」 週休2日で計画的な休日を ～働き方改革で魅力的な建設業に～

“地域インフラ” Ver.3.0
サポートプラン関東
圏央道山崎菅谷地区地盤改良工事

～週休2日確保に向けた工事の取り組み～

本工事では、「休日を増やし働きやすい環境づくり」を目標に「働き方改革」に取り組み、将来の担い手たちに魅力的な建設業を発信するため、週休2日（土曜日・日曜日）の休日確保に向けた工事を推進しています。

～週休2日確保に向けた現場の工夫～

週休2日制垂れ幕



作業所全員の意識向上と周辺地域へ「休日を増やす」取り組みについて垂れ幕でイメージアップを図っています。

～週休2日確保に向けた工程管理の工夫～

工程打合せ(工事調整)



・全体工程を基に、各種作業毎の細かな詳細工程や協力業者と打合せを密に行う事で、クリティカルパスを「常に意識・共有」し、協力業者との意思疎通を図りながら、作業間調整や作業待機時間を減らす厳格な工程管理を実施しています。
・クリティカルな工種については工事打合せを昼と夕の2回行う事で、工事調整を円滑に行い、早期の段階で「クリティカルパスのディスカッション」にも取り組んでいます。
この結果、週休2日制が現在まで実現できております。

～休日の過ごし方～（現場の声）

・休日が増え趣味やリフレッシュの時間を計画的に使う事で時間に余裕が生まれ、「メリハリ」のある生活や翌週の作業への「モチベーションアップ」が作業効率の向上に繋がっています。
・2日連続で規則的に休日があり、行動範囲も広がり、家族や友人達と集まる機会が増えました。
・仕事とプライベートを分ける事により、家族でゆっくり食事を取ったり、自分の趣味の時間等にすることで、疲れを残さず仕事への意欲・集中力も高まり充実しています。

モデル工事看板



週休2日制の達成状況を分かりやすく掲示板で作成し、周辺地域へ「働きやすい環境づくり」の実施状況を掲示しています。



北首都国道事務所と圏央道の4車線化整備に取り組んでいます。
工事名：圏央道山崎菅谷地区地盤改良工事
工期：平成30年11月20日～令和元年9月30日
発注者：北首都国道事務所 杉戸国道出張所 受注者：キムラ工業 株式会社

令和元年8月現在
工事進捗率：計画90% 実績92%
週休2日制取得状況
「4週8休達成中」